

令和5年度第1回神奈川県障害者差別解消支援地域協議会

日 時 令和5年11月17日（金）13:30～15:00

場 所 神奈川県庁東庁舎 11階 111会議室

1 開会

(1) 事務局

新型コロナウイルス感染拡大防止により本協議会の開催を見送ってきたが、約4年ぶりの開催となった。委員改選を実施し、初めて委員となる方も多くいる。オンライン併用開催となっている。活発な議論をしていただきたい。

2 議題

(1) 会長、副会長の選任

当事者団体であるNPO法人じんかれんの小松守也様より、会長について、東洋大学教授である高山直樹委員を推薦したい旨、発議あり、満場一致で会長に就任される。高山直樹会長より副会長に、みなと横浜法律事務所の内嶋順一弁護士が推薦され満場一致で就任される。

(2) 障がい者差別解消に向けた取り組みについて

ア 障がい者差別解消に関する相談窓口への相談実績について

事務局より令和4年度の相談窓口への相談実績について報告。相談件数については年々増加傾向であり、令和4年度は89件の相談が寄せられ、令和3年度より20件以上増加している。障害当事者からの相談件数が1番多く、障害種別でみると障害不明を除き、精神障害者からの相談が1番多い。

イ 障害者差別解消法の改正（令和6年4月1日施行）について

令和6年4月1日に改正される障害者差別解消法について事務局より説明。改正のポイントとしては事業者による合理的配慮の提供が義務化されることとし、東洋大学高山会長より説明。事業者側からは障害当事者の希望に沿ったサービスが提供できるか不安視する声も挙がったが、建設的対話を通じて取り組んでいく旨が共有された。

ウ 障がい者差別解消窓口の相談事例について紹介

事務局より、実際に相談があった事例2ケースを紹介。事業所より合理的配慮の提供がされた事例、合理的配慮の提供をする必要があった事例を説明し、意見交換を行った。

エ 差別解消に関する事例集の改定について

事務局より、差別解消に関する事例集の改定について説明。以前、アンケートを集計した内容を改良及び新たに事例を集め、次年度の協議会で図ることを提案し委員の了解を得た。

以上